

「いちはら梨」新規就農研修 研修生募集



江戸末期から続く歴史あるブランド産地「市原市」
いちはら梨の未来を担う研修生（新規就農希望者）を募集します。



交配



摘果



収穫



剪定



募集概要

研修概要

募集内容	梨で新規就農を希望する方（研修生）
募集期間	令和7年6月20日（金）から令和7年9月30日（火） ※受付は土・日・祝日を除く、9:00～17:00となります。
募集人数	若干名
研修生の要件	・心身ともに健康で就農に強い意欲を持ち、研修終了後、1年以内に本市内で就農する者。 ・普通自動車免許を有しており、自ら移動手段を準備できる者。 ・家族の同意と協力を得て、自己責任で農業経営を行うことが出来る者。 ・研修終了後、市内で概ね10年以上農業を継続できる見込みのある者。（概ね60歳未満） ・就農に際しての自己資金を有している者。 ・就農時、本市に住所を有する者。 ※その他詳細は、市ホームページで確認
応募方法	・下記の必要書類を記入し、事前にご連絡の上、農林業振興課に持参し提出。 ・提出時に簡単なヒアリングを行います。 ※持参できない場合は、応相談。
必要書類	・研修申請書（別記第1号様式）、履歴書、個人情報の取り扱いについて（別記第2号様式）、意向調書 ※様式は市原市のウェブサイトからダウンロードできます。
その他	・10月に書類及び面接による選考会を実施し、研修受入れの可否を決定します。

研修期間	令和7年11月から24ヶ月程度（週4日程度）
研修場所	市原市農業センター、市内梨園（生産者ほ場）ほか
主催	市原市（農林業振興課）
協力団体	千葉県千葉農業事務所、JA市原市、市原市農業振興協会果樹部
研修内容	・以下、①②の研修を概ね2年間に渡り受けていただきます。 ・年間の研修時間は、1,200時間程度を予定しています。 ①座学による基礎研修 （農業基礎、病害虫防除、土壌肥料、農業機械、経営基礎など） ②生産者の梨園にて実地研修 （交配、摘果、新梢管理、収穫・調整、肥培管理、剪定作業など） ※詳細は、市ホームページにてご確認ください。
研修期間中の支援	・一定の要件を満たした場合、国の新規就農者育成総合対策における就農準備資金の交付を受けることができます。 ※月12.5万円（年間最大150万円）を最長2年間交付。
その他	・研修期間中は、傷害保険及び損害保険の加入をお願いします。その際の費用は自己負担です。 ・研修期間中に発生する個人生活に係る費用（住居費・作業着等）、梨管理用の剪定鋏など、基本的な道具も研修生負担です。

★問合せ及びお申込み先 市原市農林業振興課
〒290-0253 千葉県市原市安須980
TEL:0436-36-4187
Mail:nougyoushinkou@city.ichihara.lg.jp

詳細は、こちらの二次元コードから市ウェブサイト
で御確認ください！
一緒に市原の農業を盛り
上げましょう！



★研修申込から就農までの流れ

1年目

令和7年6月
研修申込

10月
選考会・研修生決定

11月～
研修スタート
(座学・枝抜き・剪定など)

2年目～

令和8年11月～令和9年10月頃まで

①座学

②実地研修

(交配・摘果・新梢管理・収穫・調整・販売・肥培管理・枝抜き・剪定)

③研修と併行し、農地・住居選定

令和9年 秋
就農

★市原市ってこんなところ

市原市は、千葉県のほぼ中央に位置し、都心から50km圏内、東京駅、羽田・成田両空港まで約60分という立地にあります。県内では最も広い市域を有し、エリアによって見せる表情が異なるのが魅力の一つです。市北部には石油化学工業をはじめとする大手企業が多数進出し、コンビナート群が形成・発展しました。このコンビナート群は「工場夜景」を楽しめる観光資源にもなっています。市南部は養老溪谷に代表される水と緑豊かな里山の風景が広がり、この里山を背景に小湊鐵道が走る姿は多くの人々を惹きつけています。さらに2020年1月、約77万年前の地磁気逆転現象が世界中で最もよく観察できる場所として、養老川流域田淵の地層が国際基準となったことにより、注目を集めています。



★いちはら梨の紹介

いちはらの梨の品種

「市原市の梨作り」って?

江戸時代から梨作りが盛んな伝統のある産地です。養老川沿いの栄養豊かな土で大事に育てています。市原の梨は大きくて歯ごたえがよいのが特徴です!

秋麗

外観は独特だが、風味豊かで、濃厚な甘み。

あきづき

果実は大きめで、甘みをしっかり感じ、酸味がない、誰もが好む味。

碧月

※品種登録出願中
市原オリジナルの新しい梨。大玉で甘味も酸味もある濃厚な味。販売に向け、現在、育成中。

新高

甘みが強く、酸味がない大玉で見栄えのする梨。贈答用にぴったり。

新興

甘みと酸味があり濃厚な味。なめらかな食感。

いちはら梨とフルーツ通り

市原市廿五里にあるフルーツ通り沿いでは、梨の他に桃やイチゴ、無花果、柿等が栽培されていて、時期が来るとたくさんの直売所で販売されているよ。

幸水

果肉はち密で程良い歯ごたえ。多汁で甘みが強い。梨の代表的な品種。

豊水

甘みがとても強く、酸味もあり濃厚な味。ジュースでは一番。

かおり

ほのかに香ってきたら食べごろサイン。1キロもの大玉にもなります。

秋満月

千葉県オリジナル新品種。甘みが強く大玉で、果肉は軟らか果汁たっぷり。

甘太

果肉は軟らかく、名前のとおり甘みが強い。食味が濃厚。

王秋

大玉で特有の香気があり、日持ち性がよい。縦長で卵のような形が特徴的。

いちはら梨のできるまで(幸水的一年)

梨の育ち方		梨やさんの仕事	
花と実	葉と根		
4月	花が咲く 4/15～20日頃	葉と枝が出る	摘蕾(てきらい) 花が咲く前につぼみをとる 人工授粉 ちがう品種の花粉を花につける
5月	実になる 大きさは 1円玉より 少し小さいくらい	根が 元気にのびます	摘果(てきか) 大きい実を作る ために小さい実をとります ▶1本の木で350こくらいにする
6月	大きさはピンポン玉くらい 来年の花のもと(花芽)ができます		枝の整理 日当たりが良くなるように枝をしぼったりします 摘果(てきか) 仕上げのてきかをします
7月	大きさは野球 ボールより 少し小さい		
8月	大きさは9cm ▶収穫 できます		収穫(しゅうかく) 朝早くから実を とります ▶実が 温まらないうちに...
9月	豊水の実の 収穫に なります	新しい根が のびだします	肥料(ひりょう)を あげます ▶1年 がんばった木に お礼(肥)をします
10月			枝抜き 来年使わない枝を切ります
11月			落葉 葉が枯れて落ちます ▶梨の木は冬休みになります 肥料(ひりょう)をあげます ▶来年に向けて 栄養を補給します 落葉の掃除 病気のもとになるのできれいに片づけます
12月～ 2月		根が水を 吸い始めます	剪定(せんてい) 大きくておいしい実を 作るために、枝を 切ったり、まげたりして ととのえます。
3月			花芽の整理 花がたくさん咲かない ようつぼみをとります

お薬(農薬)をまく・人間と同じで梨も病気にかかります。病気や虫に負けないようにお薬をまきます。
※怖い病気と害虫・アカホシ病・クロシ病・リンモン病・アブラムシ・ジダン・ナガ